

多賀町立大滝たきのみやこども園

日時：2020年2月25日（火）10:00～16:00
場所：犬上郡多賀町大字富之尾1586-5

滋賀県内の各園で実施される実践型の保育研修会。過去の参加園の指導者の皆さんに今回は「フォローアップ実践学習会」として交流会に参加していただきました。事例発表では実際に研修で考案したプログラムを紹介しました。また、ポスターセッションでは、自然を生かした保育を実践されている園から普段の保育の紹介がありました。今回の交流会の会場は多賀町にある多賀町立大滝たきのみやこども園。遊び場に最適な森や、滝が見られる川など、恵まれた環境にあるこども園となっています。

貴重な他園との交流機会

過去の会場園の指導員だけではなく、自然を生かした保育を実践している園や「森のようちえん」からも参加いただきました。園ごとに研修をし、新たな学びを得ることも必要ですが、別の園の取り組みや意見に耳を傾けることで、自分では気づかなかった新たな考えに触れることができます。そういった意味で指導者さんにとって今回の交流会は非常の有意義なものです。ほとんどの方が初対面の中、活発に話し合いが行われていました。



まずは簡単な挨拶から。アイスブレイクとして、今日の朝何を食べたか、覚えて発表します！

発表園や他の園の取り組みについて、たくさん質問が出ました。ここで知ったことを今後の保育でも生かしていただきたいです。

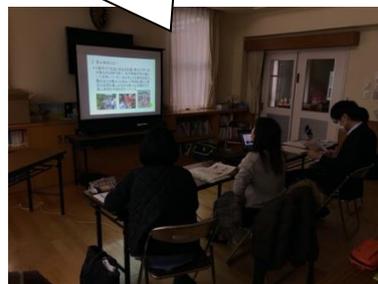


事例発表

事例発表では長浜市立長浜幼稚園と東近江市立五個荘あさひ幼稚園から行われました。長浜市立長浜幼稚園では、園のそばにある米川での活動、東近江市立五個荘あさひ幼稚園では山中山で園のシンボルである仙人さまを導入した活動が紹介されました。

どちらの園も環境は恵まれているものの、さらにうまく活用できれば、という思いがありました。研修によって自園の周囲の活用法を学び、その後の保育にもつながっているようです。

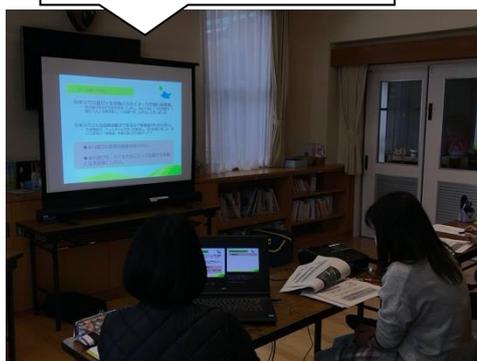
東近江市立五個荘あさひ幼稚園では、地域の方の協力のもと、「里山保育」という取り組みを行っています。



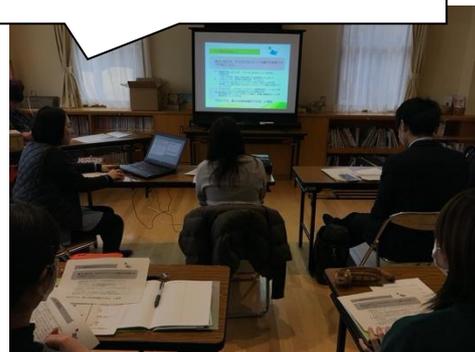
山中山での活動の様子が写されています。



米川を保育にどう活用していくか、長浜市立長浜幼稚園の指導者さんの悩みでした。



研修から様々な学びを得られたようです。研修は夏に行われましたが、冬にも遊びたい！とのこと。



ポスターセッション

開催園である多賀町立大滝たきのみやこども園をはじめ、社会福祉法人万松会延命こども園・彦根市立ふたば保育園・多賀町立多賀ささゆり保育園・守山市立物部幼稚園・せた森のようちえんの各園によるポスターセッションが行われました。

他園の地域を生かした特色ある保育の様子に、参加者のみなさんは興味津々です。みなさん質問や感想をたくさんメモし、積極的に話し合っていました。

自然を生かした保育の様子。子どもたちに楽しい様子をうかがえます。



感想や質問はふせんにメモして各ポスターに貼り付けます。



多賀町立大滝たきのみやこども園のポスターには、手書きの地図も！「すごい」という声が上がっていました。



せた森のようちえんの保育はみなさん気になっていたようです。

フィールドワーク

周辺の自然環境を散策します。多賀町立大滝たきのみやこども園の周辺には、水の綺麗な犬上川やこどもたちの遊びに適した森があります。普段の保育でもよく活用するそうです。

ルーペで自然物を観察、参加者同士で自然物を使った遊びを考える、鳥や虫になりきってのかくれんぼなど行いました。子どもの視点で遊びを考えることは重要なことです。

参加者さんに木の説明を行うしまっちさん。



地面のこけをルーペで覗いてみよう！
「別世界や〜」



木の幹に大きなコブが。しまっちさんによれば、幹に傷が付き、傷が入ったよう。



鳥と虫になりきってかくれんぼをすることで、食う食われるの関係を認識します。うまく隠れられるかな??

グループ討論

事例発表、ポスターセッションから、各園がそれぞれ自然を活かした保育を積極的に進めていることがわかりました。しかし、各園にはそれぞれの課題点、悩みがあることと思います。今回知り合った指導者さん同士、保育上の悩みを共有し、解決のためのアイデアを得ます。自園のみでは思いつかなかった考えやアイデアを持って、今後のさらなる保育の向上に役立てていただきたいと思います。



どの園もそれぞれ保育の悩みがありました。今後の改善について、他の指導者さんから意見をいただきます。

各園での今後の展開

東近江市立五個荘あさひ幼児園

現在行っている里山保育をより充実するものとしたい。

長浜市立長浜幼稚園

米川での遊びが子どもへのメッセージにつながるような遊びをさらに考えていく。

社会福祉法人万松会延命こども園

自園の地域をよく知り、地域との交流を子どもと一緒にやっていく。

多賀町立多賀ささゆり保育園

P T A や保護者の協力を得ながら、普段の生活に自然を取り入れる。

彦根市立ふたば保育園

他園の活動やフィールドワークで行った遊びを参考に、今までの保育をもう一度見直す。

守山市立物部幼稚園

今回の交流機会を大事にしながら、アドバイス・意見をもとに自然と関わる機会を増やす。

多賀町立大滝たきのみやこども園

フィールドワークを参考に、自園やその周囲で行う遊びを新たに開発する。

せた森のようちえん

自園の活動をより多くの人に知ってもらい、地域との連携をさらに充実させる。